

## 蓄電システムをエネファームと併設するときは

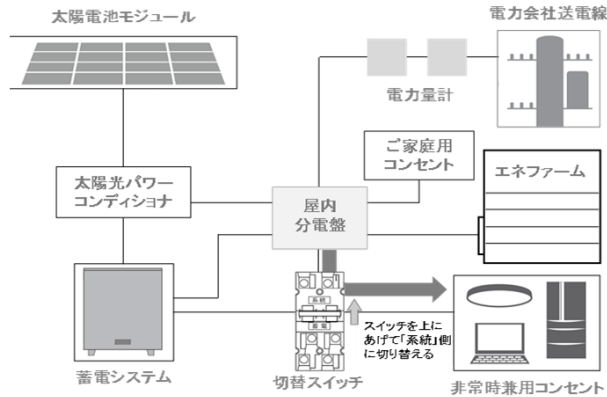
以下 2とおりの使い方をお選びいただけます。

### 1. エネファーム給電優先

家庭負荷には、エネファームから優先して電力供給を行います。エネファーム発電量は最大になりますが、停電時、蓄電池から非常時兼用コンセントに電力供給されませんので、切替スイッチの操作が必要になります。

#### 【使用方法】

- (a) 通常(停電復帰)時は、切替スイッチを「系統」側に切り替えてください。
- (b) 停電時は、切替スイッチを「蓄電」側に切り替えてください。

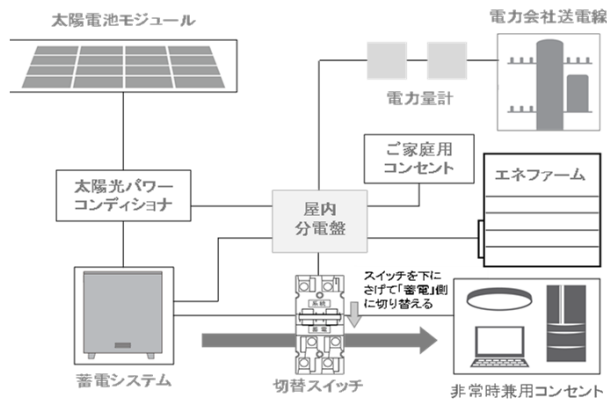


### 2. 蓄電池給電優先

家庭負荷には、蓄電池から優先して電力供給を行います。エネファーム発電量は減少しますが、停電時には、蓄電池から自動的に非常時兼用コンセントに電力供給されます。

#### 【使用方法】

- (c) 切替スイッチを「蓄電」側に切り替えてください。



## 自動切替ボックス ESS-B4 (有料)を取り付けていただくことで

切替スイッチの代わりに自動切替ボックス(有料)を取り付けることで、通常(停電復帰)時はエネファーム給電を優先し、停電時は自動的に非常時兼用コンセントに給電することができます。

